令和７年度(2025 年度)北海道教育大学教職大学院連携講座実施要項

１ 連携講座の概要

（１）公開する講座

No.	科目	開講時期	授業者（主担当）	受講形態		受講人数	
				対面参加	リモート	道教委	札幌市
1	インクルーシブ教育の理念と教育課程	3Q土曜2限	清都	○	○	10名程度	5名程度
2	学校危機管理の実際と課題	3Q土曜3限	大牧	○	○	10名程度	5名程度
3	ＩＣＴを活用した教育の実践と課題※	3Q土曜4限	福島・森	○	○	10名程度	5名程度
	アクティブ・ラーニングの理論と実践※	3Q土曜5限	森・福島				
4	教師のメンタルヘルスとエンパワメント	4Q土曜2限	柴田	○	○	10名程度	5名程度
5	学校における組織的な人材育成と授業改善	4Q土曜3限	加賀	○	○	10名程度	5名程度
6	特別支援教育の視点からの学習指導	4Q土曜4限	木下	○	○	10名程度	5名程度

※「ICTを活用した～」と「アクティブ・ラーニング～」は両方の履修を前提とした募集をします。
2限：10:40～12:10　3限：13:00～14:30　4限：14:40～16:10　5限：16：20～17：50）
第3Q：10/4, 10/11, 10/18, 10/25, 11/1, 11/8, 11/15, 11/22,
第4Q：11/29, 12/6, 12/13, 12/20, 12/27, 1/10, 1/24, 1/31

※ 対面参加とは，勤務校から最も近いキャンパス（札・旭・釧・函のいずれか）での受講を指します。

※ 札幌市教委の受講生は原則対面での受講となっています。

※ リモートによる受講は，原則通学が困難な場合（キャンパスへの通学時間がおおよそ1時間以上）に認めています。

（２）受講方法　受講料は無料です。大学院生と同様に８回の講義への出席と，レポート等の課題に取り組みます。リモート受講者および対面受講者ともに，Wi-Fi 環境に繋がるノート PC（またはタブレット端末），ヘッドセット（マイク付イヤホン）をご準備ください。対面の受講でも，資料の共有や４キャンパスを繋ぐグループ討議などを zoom などを用いて行います。

（３）単位（1 科目 1 単位）の付与

受講者の単位付与(合否)及び成績評価について，大学院から個別に通知します。今後，教職大学院に入学する場合（もちろん受講することで教職大学院受験の義務が発生することはありません），取得ずみの単位として申請することが可能です。

２ その他

（１）使用するメールなどについて

受講者に Google のライセンスと学生用のメールアドレスを期間限定で付与します。受講決定後の各種連絡，授業資料の配付，課題の提出等はこれらを使用しておこないます。

（２）授業の録画について

担当教員によっては，欠席学生の対応などを主な目的として録画をすることがありますのでご了解願います。

（３）お問い合わせ先

北海道教育大学教職大学院教育企画課修学支援グループ
電　話　番　号：0154-44-3341
メールアドレス：g-insien@j.hokkyodai.ac.jp